

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



ひみつの花園

作：F・H・バーネット (学研プラス)

主人公のメアリーは両親が病気で死んでおじの館でくらすことになりました。その館に住んでいた子どもと仲良くなって、その子どもの名前は、ディコンとコリンという名前、コリンはあるけなかつたけど、2人とあるく練習をして、そしてあるけるようになったところをお父さんに見せて、ほかの子と同じようにあるいたりするようになった感動のお話です。



森上小学校5年智組

なかの あやね
中野 綾音 さん

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



君色パレット

作：工藤純子 (岩崎書店)

この「君色パレット」はいろいろなシリーズがあります。そしてこの本のだいたいの内容は、「多様をみつめるショートストーリー」です。この通りにショートストーリーですつとつづけてよみたくなるストーリー、おもしろいストーリーなど、どんどんページをめくるほど読みたくなります。またいろいろなシリーズがたくさんあるので、ぜひよんでみてください。



森上小学校5年智組

やまぎし えみり
山岸 笑理 さん

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



ぐうたらねこ

作：ひがしちから (佼成出版社)

ねこが最後、はずかしそうに顔をかくすのが、かわいかった。ねこがだらけるのが、おもしろかった。



小山小学校5年西組

きたざわ ゆうだい
北澤 雄大 さん

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



四つ子ぐらし⑥

作：ひのひまり (KADOKAWA)

夏のキャンプでこいの予感!?
あんちゃんと三風のたたかいになるのか。
みなとのことが好きなあんちゃん。
「キャンプの日に告白する!」ときめ、
水着をがんばってえらび、ついに告白!
告白の結果ははたして?



ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



東京スカイツリー

作：モリナガ・ヨウ (ポプラ社)

東京スカイツリーの作られる前の、色々なデザインや模型の図、だん面図など、今の東京スカイツリーの形とは少しちがうものやまったくちがうものを知ることができます。ぼくは、けんちくを見ることが好きなのでうれしかったです。とくに大きさを実かんしたような気分になりました。

小山小学校5年西組

やまぎし るい
山岸 瀧維 さん

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



毎日生きるコツ③

作：「毎日生きるコツ」編集委員会 (Gakken)

人生の事を楽しく生きるコツや、なやみ事をかいつくしてくれる本です。

この本は、みじかいもの語りみたいになっており、なやみをかいつくしながらもの語りみたいな本を読むのが楽しいしおもしろいです。

仁礼小学校5年仁組

こまつ ゆい
小松 由依 さん

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



パンツマン vs くいこみウーマン

作：ティフ・ビルキー (徳間書店)

この本のおもしろいところは、戦う場面で主人公たちがどうにかして止めるところです。あと、ときどき出てくる主人公たちがかいたマンガがでてきて、それもおもしろいです。主人公たちがやるいたすらもとてもおもしろいです。さらに、マンガの表紙のタイトルの「てきみたいにはならないよね」と、いっているとこもおもしろいです。ぜひ、見てください。

森上小学校5年仁組

からさわ みつき
柄澤 光樹 さん

ほく・わたしの おすすめの本

須坂市子ども読書活動支援研究会



琥珀にとじこめられた未来

作：桃戸ハル (Gakken)

この本は色んなお話がのっている本です。私のおすすめのエピソードは「犯人は…」と「見えない同居人」です。「犯人は…」は、推理小説が好き少年がどんどん推理していくと、おどろく真実につながります。「見えない同居人」は、最初は自分の気のせいだと思ひこみますが、元夫からの手紙で真実に気づいてしまいます。

小山小学校5年西組

くろいわ きら
黒岩 咲来 さん

ほく・わたしの おすすめの本

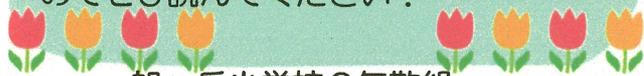
須坂市子ども読書活動支援研究会



ふたりはともだち

作：アーノルド・ローベル (文研出版局)

ふたりはともだちの本の中には「なくしたボタン」などいっぱい話があります。たとえば「なくしたボタン」という話はまず、がまくんが一つボタンをなくしてしまいます。それをしたかえるくんは、がまくんのためにさがすところが、とても友情を感じました！そのほかにも友情を感じるところがいっぱいあるのでぜひ読んでください！



旭ヶ丘小学校6年敬組

たかの あいり
高野 愛莉 さん